



# 食育だより

9月の献立について  
お知らせです。



9月1日は

ぼうさい ひこんだて  
防災の日献立

です。

## 防災の日って？

9月1日は、防災の日です。

今から98年前 大正12年の9月1日に発生した「関東大震災」で、  
10万人以上の死者・行方不明者を出しました。

「防災の日」は、この「関東大震災」に由来し、台風や地震等の災害について  
認識を深め、それらの災害に対処する心構えとするために、昭和35年に  
制定されました。



10年前に起きた東日本大震災では、建物の損壊、ライフラインの停止により学校給食施設の

使用不能、交通寸断による輸送不能で、給食の提供が不可能になりました。

わたしたちの暮らす沖縄県でも、いつ大規模な自然災害が発生するかわかりません。

ライフラインが寸断されると、普段の食事ができなくなることも想定されます。

そこで、給食を通して①災害時について考える。②災害時の食事を知る。ということをし

目的とし、沖縄市第2調理場から提供される給食では、「防災の日献立」が登場します。

この日の献立は、電気・ガス・水道が使用不能となる場合を想定し、加熱調理を必要とせず、

長期保存ができる缶詰や非常食を使用しています。

(献立内容、アレルギーにつきましては、9月の献立表をご確認ください。)

普段の給食とは、ガラリと内容が変わります。しっかりと朝ごはんを食べて登校しましょう。

そして、この機会に災害時の食事や食の大切さについて学んでほしいと思います。



この日の献立は、普段の給食内容に比べ少ない内容とな  
っていますので、ご家庭においておやつや夕食での  
栄養補給のご協力をよろしくお願いいたします。

沖縄市第2調理場  
TEL:937-2700